

# 食物アレルギー患者ら支援

## ライスクッキー送る

新 エコ・ライス 新潟 熊本地震被災地に

新潟県長岡市の(有)エコ・ライス新潟は、熊本地震に遭った食物アレルギー患者らを支援しようと、米粉で作ったクッキー16200箱、人工透析患者向けの低たんぱく米

備蓄食「はんぶん米」4700食などを、被災地に届けた。全国腎臓病協議会の要請などに応えたもので、熊本県の病院や避難所、支援団体を巡り、支援物資を手渡し

た。食品メーカーの尾西食品などと連携した取り組みだ。

食物アレルギーの子どもや人工透析を受けている患者など摂取できる食に制限がある人は、大規模災害のときに、弱者になりがちだ。また、要配慮者に手渡ししなければ、非常食が届きにくいという課題もある。そこで、同社は2回にわたって被災地を訪れた。

届けたのは、県産米粉を使った「ライスクッキー(8枚入り)」6200箱、「米粉クッキー(45枚入り)」100袋で、食物アレルギーの原因となる物質27品目を使っていないのが特徴。会員制交流サイト(SNS)を活用し、アレルギーに悩む子どもがいる避難所を探し出し食品を持ち込んだ。

「はんぶん米」(1食100g)4700食は、県と長岡市の備蓄食を活用した。「はんぶん米」は、同社が取り扱う県産の新形質米「春陽」を原料としている。湯や水を加えるだけで、簡単に食べられるのが特徴だ。現地を訪れた同社の豊永有取締役は「中越地震の避難所での経験が支援に結び付いた。米で作る安全な災害・医療食を、知ってもらうこともできた」と振り返った。



被災地に配った「はんぶん米」と「ライスクッキー」